

# Japan 5G Client Solutions and Adoption Strategies (Japanese Version)

AN IDC CONTINUOUS INTELLIGENCE SERVICE

2020年3月に商用サービスが開始された5Gデータ通信は、多接続性や広帯域、低遅延性など多くの点で現行の4Gを凌駕するため、多くのビジネス機会が期待されています。IDC Japan年間情報提供サービス「Japan 5G Client Solutions and Adoption Strategies (Japanese Version)」は、クライアント端末やソリューションを中心に国内5G市場の市場調査を行い、同市場の動向や関連市場の動向の現状分析、並びに今後の技術動向や市場予測など、年間を通じてお客様のビジネスの成功に役立つ詳細な情報を提供するレポートサービスです。

2020年～2021年にご提供するレポートでは、国内5G市場における対応端末の出荷予測や、ユースケースも含めた今後の関連市場の見通しを予測・分析することで、社会的にも多くの注目を集める5G市場でビジネスを行う皆様にとって、さらなる成長を実現するために不可欠なインサイトをご提供します。2021年は、携帯電話等のベンダー別シェアも含めた2020年の国内市場の動向の総括に基づき、クライアントデバイス全体での5Gのトレンドを分析します。

## Markets and Subjects Analyzed

- 5G スマートフォン市場
- 5G クライアントデバイス市場 (PC, タブレットなど)
- 5G を利用した AR/VR
- 5G を利用したウェアラブルデバイス
- これらのデバイスを利用した各種分野 (エンタメ、医療、遠隔作業支援、VGPU 等)

## Core Research

- 国内 5G 企業ユーザー調査
- 国内 5G 携帯電話市場シェア
- 国内 5G 携帯電話市場予測
- 東京オリンピックにおける 5G の利用
- 国内 AR/VR およびウェアラブルデバイスにおける 5G の利用、現状の課題と今後の展望
- IDC FutureScape: Worldwide Connected Devices 2021 Predictions - Japan Implications

上記リサーチは市場環境などの変化に応じて変更される可能性があります。発行レポートをご覧になりたい場合は以下 Web サイトをご参照ください。: [Japan 5G Client Solutions and Adoption Strategies \(Japanese Version\)](#).

## Key Questions Answered

1. 5G 対応スマートフォン市場の現状と今後の成長見込みは?
2. 海外の市場と比較した日本の 5G 対応スマートフォン市場の現状は?
3. 5G のショーケースとなる東京五輪での 5G 活用は?
4. AR/VR やウェアラブルデバイスなど、装着型クライアントデバイスでの 5G の採用動向と将来展望は?
5. ノート PC/タブレットなどの 5G 将来展望は?

## Companies Analyzed

IDC では、次のベンダーの企業戦略、競合状況などの比較/分析を行います (アルファベット順、50 音順)。

KDD、LG 電子、nReal、NTT ドコモ、Oculus / Facebook、OPPO、Pico、アップル、エプソン、ガーミン、グーグル、サムスン電子、

シャープ、シャオミ、ソニー、ソフトバンク、ファーウェイ、フィットビット、マイクロソフト、楽天モバイル、レノボ、その他